

「部門中長期計画」の概要

< 発電分野：原子力部門の例 >

使 命

お客さまに安定して電気をお届けし、お客さまの生活基盤を支えるとともに、地球環境保全に貢献する。

将来像

既設11基の原子力発電所を安全・安定に運転するとともに、原子燃料サイクルを着実に推進している。

取組方針・重点的な取り組み

- ・将来にわたって既設原子力発電所の潜在力を最大限に引き出していくために、タービョータ取替工事、原子炉容器上蓋取替工事、2次系熱交換器取替工事など、高経年化対策を推進する。
- ・プルサーマル導入、中間貯蔵施設設置について検討を行うとともに、六ヶ所再処理工場の運転開始に向け、業界一丸となって取り組んでいく。

< 流通分野：工務・系統運用部門の例 >

使 命

安全に、安定した電気を低廉な価格でお客さまにお届けし続ける。

将来像

他社の追随を許さない高い供給信頼度と経済性を実現して、ライフラインとして不可欠な電気の流通を絶えることなく支えている。

取組方針・重点的な取り組み

- ・高齢化社会やIT化の進展により、社会における電気の重要性はますます高まり、停電が社会に与える影響は一層大きくなるが、その一方で、高度成長期に建設した設備の高経年化が進み、今後、設備の取替物量が増加していくことから、中長期的な視点に立って計画的に設備改修を行うとともに、安全・品質の維持向上に向けた新技術の開発などを通じて、21世紀に相応しい系統構成を構築していく。

< 販売分野：グループ経営推進部門の例 >

使 命

関西電力グループの持続的成長と発展に貢献し、「お客さま満足と連結業績の向上」を図るため、

- (1) 総合生活3分野を中心に、グループの総合力を発揮したトータルソリューションをお客さまにご提案
- (2) グループホールディング分野の各社を中心に、良質かつ競争力のある商品、サービスを関西電力に提供

将来像

各社が「自立した強い個社」に成長し、「連携を強化」して、グループ総合力の最大化を図り、

【総合生活3分野】電気のネットワークに加え、通信設備と生活関連サービスの3つのネットワークが面的に構築され、ソリューションプラットフォームとして機能している

【グループホールディング】品質確保と競争力強化の要請に応え、関西電力の各部門のパートナーとしての役割を確実に果たしているとともに、外販による収益を拡大し、連結業績に貢献している

取組方針・重点的な取り組み

< 総合エネルギー >

- ・ガス事業や新エネルギー発電事業などのエネルギー販売の拡充と収益力のある事業基盤の確立
- ・電気のネットワークの付加価値を高める、設備を含めたお客さまのエネルギー利用ニーズ全般にお応えするソリューションの推進

< 情報通信 >

- ・FTTHを中核とした積極的な事業展開による電気事業に次ぐ第二の収益の柱への成長
- ・関西一円の光ファイバー通信ネットワークの整備を通じた電気事業との融合サービスなど、さらなる暮らしやビジネスに密着した魅力あるサービスの提供

< 生活アメニティ >

- ・電化、通信の提案に加え、生活関連サービスを含めたお客さまの暮らしソリューションの推進
- ・ホームセキュリティや医療関連ホールディングなど、「安全、安心、快適」な暮らしを提供するサービスの面的な展開

< グループホールディング >

- ・関西電力各部門と一体となったQMS（品質管理体制）の構築、推進